

# 東京目黒雅叙園

<https://www.hotelgajoen-tokyo.com/>

〒153-0064 東京都目黒区下目黒 1-8-1

TEL:03-3491-4111（大代表）

世界的に評価の高い、**SLH**（後述）に登録された、90年の伝統のある、食・婚礼・祭事のホテルです。

ホテル雅叙園東京の前身である「目黒雅叙園」のルーツは、創業者・細川力蔵が、東京芝浦にあった自宅を改築した純日本式料亭「芝浦雅叙園」です。

創業当時は、日本料理に加えて北京料理メインとし、お客様に本物の味を提供することにとことんこだわった高級料亭でした。より多くの人々に本格的な料理を気軽に食べていただくことをコンセプトとし、1931年（昭和6年）に、この地に誕生しました。

それに加えて、芸術家たちによる壁画や天井画、彫刻などが館内の処々に装飾されています。創業者の究極的なホスピタリティの追求から育まれた絢爛豪華な美術・工芸品、更に時を経て昇華した文化財は、豪華絢爛な東洋一の美術の殿堂として、国際的に知られています。

ホテルとしては、60室とけっして大きくはありませんが、「和敬清心」をコンセプトに、茶室の侘び寂びに代表される精神性、自然への想いや光の演出などで、落ち着いた空間を作り出しています。

## SLHとは

Small Luxury Hotels of the World (SLH)とは、世界80カ国、520軒以上の独立系で、高級かつ小規模なホテルだけで構成されたホテルグループです。

日本国内で認定されているホテルはわずか10軒しかありません。

## 百段階段

東京都指定有形文化財「百段階段」は、正式な名称ではなく、通称です。かつては、目黒雅叙園3号館といわれる部分にあたり、正面玄関を入って左手にあります。

1935(昭和10)年に建てられた雅叙園に現存する唯一の木造建築です。食事を楽しみ、晴れやかな宴が行われた7部屋を、99段の長い階段廊下が繋いでいます。

階段は厚さ約5cmのケヤキ板を使用し、階段で結ばれた各部屋はそれぞれ趣向が異なり、各部屋の天井や欄間には、当時屈指の著名な画家達が創り上げた美の世界が描かれて

います。

"昭和の竜宮城"と呼ばれた当時の目黒雅叙園の建物の特徴は、装飾の破格な豪華さにあります。

最近の研究によると、その豪華な装飾は桃山風、更には日光東照宮の系列、あるいは歌舞伎などに見られる江戸文化に属するものとも言えます。なかでも「百段階段」はその装飾の美しさから見ても、伝統的な美意識の最高到達点を示すものとされています。2009(平成 21)年 3 月、東京都の有形文化財に指定されました。



漁樵の間

毎年、百段雛まつりが1月～3月に、その年に定められたコンセプトで開催されますので、展示されるものが毎年異なります。

閲覧できる期間が限定されています。期間中は、レストランとのセット券を購入すると、割引で楽しむことができます。

#### 入 場 料

当 日 ￥1,600

公式オンラインチケット 前売 ￥1,400／特別前売 ￥1,100 (1/23 迄)

#### 美と匠の祭典「百段階段ガイドツアーとお食事」 ～美食とともに味わう時空を超えた美の殿堂～

文化財を保護するという観点から、普段は一般公開できない保存建築 “百段階段” を、目黒の歴史とともに専任ガイドにより案内されます。

| コース | 受付    | ガイドツアー      | お食事                 |
|-----|-------|-------------|---------------------|
| A   | 10:15 | 10:30-11:30 | ランチ<br>11:30-13:00  |
| B   | 12:15 | 12:30-13:30 | ランチ<br>13:30-15:00  |
| C   | 18:15 | 18:30-19:30 | ディナー<br>19:30-21:00 |

※受付は、正面玄関をお入りいただいた左手の受付カウンターにてお承りいたします。

※お好きな着物を着用して百段階見学とお食事を楽しむプランもございます。



中国料理「旬遊紀」

A・Bコース 平 日 ¥4,200  
A・Bコース 土日祝 ¥5,900  
Cコース 全 日 ¥9,000



日本料理「渡風亭」

A・Bコース ¥5,200  
Cコース ¥11,000

※ご相席以外の場合、別途料金を頂戴いたします。



RISTORANTE "CANOVIANO"

A・Bコース ¥5,200  
Cコース ¥9,000



New American Grill "KANADE TERRACE"

A・Bコース 平 日 ¥4,900  
A・Bコース 土日祝 ¥5,400  
Cコース 全 日 ¥7,000



Cafe & Bar「結庵」

A・Bコース 全 日 ¥3,900  
Cコース 平 日 ¥4,500

※Cコースは平日のみご案内をいたしております。

## アクセス







＜JR目黒駅 東口＞  
タクシー乗り場の並び、目黒駅前交番前付近がバス乗車箇所となります。



＜JR品川駅 高輪口＞  
タクシー乗り場の並びがバス乗車箇所となります。

| 目黒駅系                           | ホテル 雅叙園 東京<br>↓<br>JR目黒駅 東口 |     |     | JR目黒駅 東口<br>↓<br>ホテル 雅叙園 東京 |     |     |
|--------------------------------|-----------------------------|-----|-----|-----------------------------|-----|-----|
| 平日<br>11時～21時<br>土日祝<br>9時～21時 | 00分                         | 20分 | 40分 | 05分                         | 25分 | 45分 |

| 品川駅系 | ホテル 雅叙園 東京<br>↓<br>JR品川駅 高輪口 | JR品川駅 高輪口<br>↓<br>ホテル 雅叙園 東京 |
|------|------------------------------|------------------------------|
| 13時  | 10分                          | 25分                          |
| 14時  | 10分                          | 25分                          |
| 15時  | 10分                          | 25分                          |
| 16時  | —                            | —                            |
| 17時  | 10分                          | 25分                          |
| 18時  | 10分                          | 25分                          |











お七の井戸



## 井戸

八百やの娘お七は、恋こがれた寺へ、吉三あいたさに  
自宅に放火し、鈴ヶ森で火刑にされた。

吉三はお七の火刑後僧侶となり、名を西運と改め

明王院に入り、目黒不動と浅草観音の間、

往復十里の道を念仏を唱えつつ隔夜一万日の行をなし遂げた。

明王院という寺院は、現在のホテル雅叙園東京エントランス

付近から庭園に架け1880(明治13)年頃まであった。

この明王院境内の井戸で西運が念仏行に出かける前に

お七の菩提を念じながら、水垢離をとったことから

「お七の井戸」と言い伝えられている。

雅叙園